

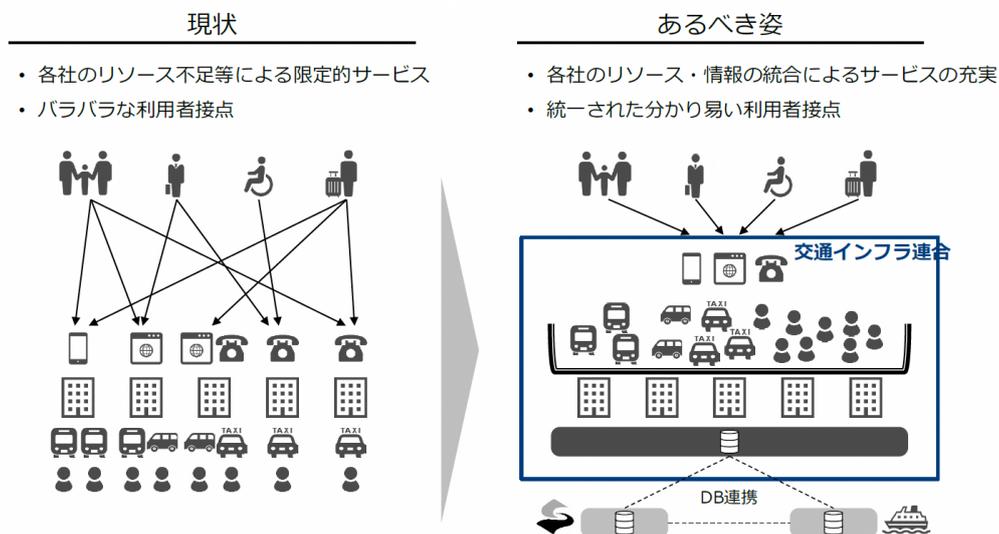
3. 取組みに関する参考事例、ヒアリング結果等

出口戦略1「情報」について

取組み①：情報プラットフォーム（ホームページ）の構築

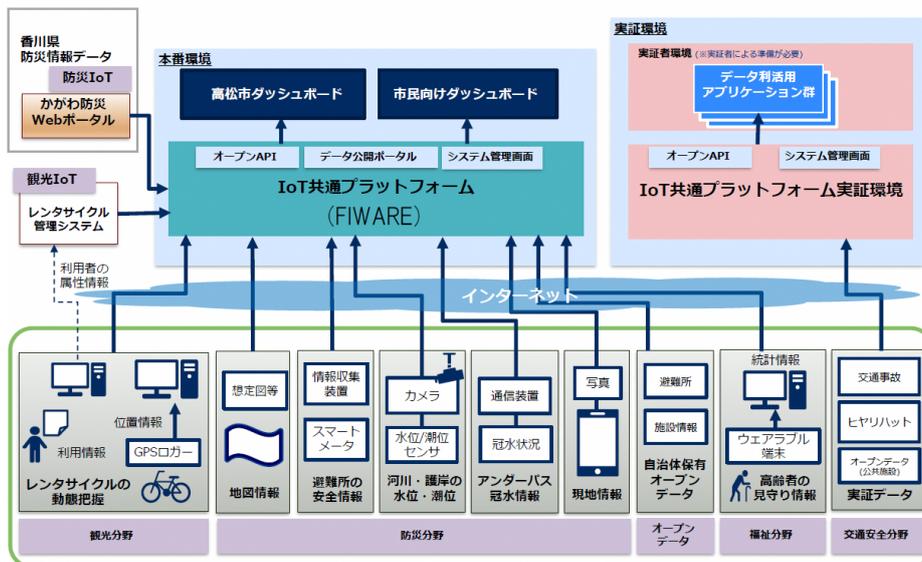
事例：新潟県・佐渡島における島内交通事業者のリソース集約の考え方

- これまで、利用者自身が各交通機関にアクセスし、交通機関の運行情報の検索、予約、支払い等が必要となっていた
- 今後、交通インフラ連合を構築し、情報を一本化、支払い等も電子化を予定
- これらを DB 連携し、本土と島を結ぶ船舶の運行状況との連携、利用実態モニタリングによる DX 推進を目指す



事例：高松市における DX 推進の構想（スマートシティ構想）

- デジタル社会構築の柱として、IoT 共通プラットフォームの構築を目指している



事例：公益社団法人鳥取県観光連盟ホームページ「とっとり旅」の内容

<https://www.tottori-guide.jp/>

- ・ 県全体の観光地情報を網羅、食や買い物などの情報も網羅されている、また、ANA のそらたびのリンクもあり
- ・ 観光地へのアクセス情報も掲載されているが、電子チケットとの連携も進めることで、利便性の向上が可能



自治体、民間事業者ヒアリング結果

○自治体：高松市、前橋市

- ・高松市、前橋市では、公共交通関連の情報プラットフォーム整備、DX化を推進している（前橋市はマイナンバー制度を活用）
- ・両市から、鳥取県では公益社団法人鳥取県観光連盟が主体となって運営している「とっとり旅」について、県全域の観光地情報が網羅されており、新たにホームページを作成するより、情報プラットフォーム機能及び電子チケット掲載を同ホームページで実施する方が現実的とのアドバイスをいただいている
- ・**また、情報プラットフォーム機能については、利用者への案内強化だけでなく、プラットフォーム及び交通事業者、商工関係者等の参画事業者が、どのようなデータを取り扱い、どのようにモニタリングするか、を事前に綿密な検討が必要と指摘**

○民間事業者

- ・活用すべきホームページについては、自治体と同様の見解
- ・既存ホームページ活用のため、必要経費については不明であったが、一から構築の場合は数百～数千万円
- ・**情報プラットフォームや電子チケットの構築については技術的に難しくないが、バス事業者やタクシー事業者については、営業所でのチケット購入状況の確認、運転手への連絡や受け入れ態勢の構築など、業務の進め方について見直しが必要となり、この準備に時間を要する**

○「とっとり旅」ホームページ運営者（公益社団法人鳥取県観光連盟）への確認

- ・「とっとり旅」のホームページ機能拡張については、鳥取県もしくは本会議体から要請があれば、検討可能（費用面は仕様が固まってから判断）

情報プラットフォーム構築の進め方

- ・ 情報プラットフォームの構築は、活用するホームページやツールによって複数の案が考えられる
- ・ 令和5年度以降、外部企業も交えながら、空港利用者やサービス提供者にとって望ましい手法を検討する

	案1	案2	案3
	「とっとり旅」や「鳥取市観光サイト」等に全てを集約	「とっとり旅」や「鳥取市観光サイト」等から新たなHPに誘導	新たなアプリを構築
構築イメージ	<ul style="list-style-type: none"> ● 現在の「とっとり旅」や「鳥取市観光サイト」等で観光と空港二次交通、両方の案内と電子チケット購入機能を付与 ● 「とっとり旅」や「鳥取市観光サイト」等の構成内容を大幅に見直し、プラットフォーム機能を設ける 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「とっとり旅」や「鳥取市観光サイト」等の機能拡張は最小限（電子チケットへの案内のみ）とする ● 電子チケットの購入サイトは本プラットフォームで新たに構築 	<ul style="list-style-type: none"> ● 新たにアプリを構築し、空港二次交通に関する電子チケット購入機能を設ける ● ANAのHPや「とっとり旅」、「鳥取市観光サイト」等から、アプリへの誘導を図る
利点	<ul style="list-style-type: none"> ● 空港利用者にとっては、情報が集約されており、わかりやすい ● サービス提供者にとっては、新たなHPの作成が不要となる 	<ul style="list-style-type: none"> ● 新たにHPを作成し、本プラットフォームで管理することで、関係者のバックデータへのアクセスが容易となる ● 電子チケットの様式等について、統一した規格での販売が可能 	<ul style="list-style-type: none"> ● ユーザーがアプリを介することで、位置情報やユーザー情報の紐づけが容易となり、モニタリング、改善の検討が容易となる ● 国の進めるスマートシティ構想やDX推進と連携することで、予算取りで有利
実現に向けたハードル	<ul style="list-style-type: none"> ● 「とっとり旅」や「鳥取市観光サイト」等に電子チケット購入機能を付与する場合、その責任をホームページ運営者が負う必要があり、実現が困難 ● 本プラットフォームに属する関係者によるバックデータの閲覧の実現が困難 	<ul style="list-style-type: none"> ● 案1、案3と比較し、検討面でのハードルは低いですが、利用者への周知の課題が残る 	<ul style="list-style-type: none"> ● 案2と同様に、利用者への周知の課題が残る ● 案1、案2と比較し、アプリ構築については費用が多額となる



これらの案の利点、実現に向けたハードルを踏まえ、案2をベースに検討を進める

取組み②：各交通事業者、観光地の電子チケットの構築

事例：JR 東日本による長野県北信濃地域の MaaS 事業

- ・ JR 東日本が展開し、長野県北信濃地域において、交通と観光を融合した MaaS 事業を展開
- ・ スマートフォン専用のホームページにおいて、レンタカーや JRE ポイント等の案内を周知
- ・ バス関連の周遊きっぷ、観光地の入館切符などをスマートフォン上で購入、利用可能

案内サイト（JR東日本）



スマートフォンでの画面



事例：松山空港における空港連絡バスの電子チケット発行

- ANA 空港アクセスナビから、松山空港を出発する空港リムジンバスの電子チケットを購入可能

STEP1
ANA予約確認画面より
空港アクセスナビを選択

*画像はANAアプリのイメージです。ANAウェブサイトの予約詳細画面からでもご利用いただけます。
*画像は空港到着から検索する場合のイメージです。

STEP2
空港アクセスナビにて
目的地を入力し、検索

*空港アクセスナビ経由で予約したチケットは、本画面右上のメニューからもご確認いただけます。

STEP3
結果画面にて該当チケット
の予約ボタンを選択

今ならデジタルマイル！
空港リムジンバスデジタルバスチケット

STEP4
空港アクセスナビ専用
ページでチケットを購入
※ここでマイル登録！

空港リムジンデジタルバス
チケット

STEP5
支払完了後、予約の詳細を
登録メールにて受信

*決済機能はリンクティビティ側のシステムとなります。

※画像はすべてイメージとなり今後変更になる場合がございます。

- 購入後、バス利用時に運転手に画面を見せるため、バス事業者によるインフラ投資が不要

STEP1
乗車中

まもなく降りるから
チケットの準備を
しておこう

➔

STEP2
降車直前

チケット画
面を見せる
だけ！

チケット画面を表示、利用枚数を選択

「利用」ボタン押して、運転手に画面をご提示ください

民間事業者ヒアリング結果

○電子チケットの情報プラットフォームを作成する民間事業者（2社に実施）

- ・公共交通に限らず、幅広く電子チケットを販売する企業、タクシーに限定した定額チケットを販売する企業にそれぞれヒアリング
- ・バス、観光地については、既に国内各地でインフラ整備が不要な電子チケットが実装されており、技術的には問題ないとのこと、ただし、構築費、維持費（システム利用費等）が発生

○タクシー電子チケット実施時の留意点

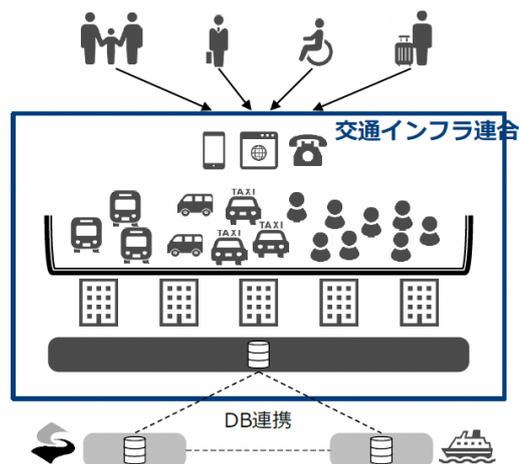
- ・タクシーについては、現在、複数社が共同で実施するチケットは販売実績なし
- ・複数社が実施する電子チケットについては、会社ごとにチケットを設定し、それぞれ販売が現実的とのこと
- ・このとき、価格設定について各社での設定となり（同じ目的地になった場合でも）、金額調整等を行う場合、独禁法除外の適用など、地域公共交通計画（独禁法適用除外）との整合が必要となる



- 複数社が営業する本地域において、担当エリアの調整、予約の集中等の回避の調整が課題
- 佐渡島において目指すような、交通インフラ連合の考えを取り入れ、供給状況や利用者の予約情報を一元化し、情報プラットフォームにおいて管理することが望ましい

あるべき姿

- ・各社のリソース・情報の統合によるサービスの充実
- ・統一された分かり易い利用者接点



取組み③：ANA 予約サイト、空港ホームページ等による情報プラットフォームの案内強化

事例：広島空港におけるフライト情報と交通手段検索の統合

- ・ 空港ホームページのフライト情報において、発着便とともに前後の移動の検索も可能（ANA 空港アクセスナビに移動）
- ・ ANA 空港アクセスナビにおいて、発着便に間に合うよう、出発地からの経路検索が可能
- ・ 情報プラットフォームとの連携によって、さらに電子チケットの購入への誘導も可能

The image displays two screenshots from the ANA website. The left screenshot shows a flight schedule for '出発 広島 → 東京 (羽田)'. The table lists flights with columns for flight number, departure, arrival, aircraft, and status. A red box highlights the '検索' (Search) button for the ANA676 flight. The right screenshot shows a detailed view of the 07:26-08:20 flight. A red box highlights the '検索' (Search) button at the bottom of the flight details. Below this, a vertical timeline shows the route: 07:26 発 広島, 07:29 着 広島駅新幹線口(高速・連絡バス), 07:30 発 連絡バス・広島電鉄バス・リムジンバス・広島空港行 発:5番線, and 08:20 着 広島空港(高速・連絡バス). A red box highlights the '検索' (Search) button at the bottom of the timeline.

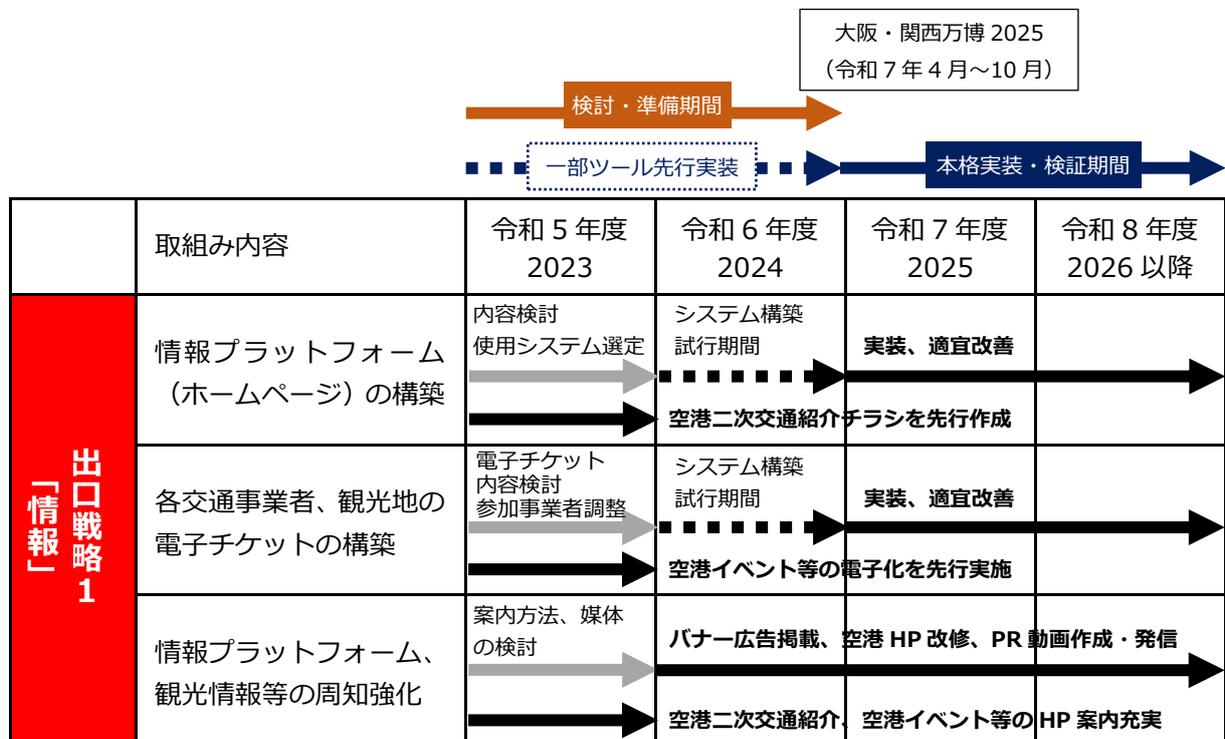
4. 作業部会の構成メンバー、関連取組みのスケジュール

作業部会 1 「情報」

取組み内容	航空会社	鉄道事業者	バス事業者	タクシ事業者	観光関係 商工、	県、市町	事務局	
							ビル 空港	県(空港 管理者)
作業部会 1 「情報」 情報プラットフォーム（ホームページ）の構築 各交通事業者、観光地の電子チケットの構築 ANA予約サイト、ANA空港アクセスナビ、空港HP による情報プラットフォームの案内強化 令和5年度に先行して実装化 ・空港二次交通の紹介チラシの作成、配布、発信 ・空港関連イベント（滑走路見学等）の電子化	●	○	○	○	○	○	●	○

※取組みの具体化に伴い、必要に応じて外部企業が参画

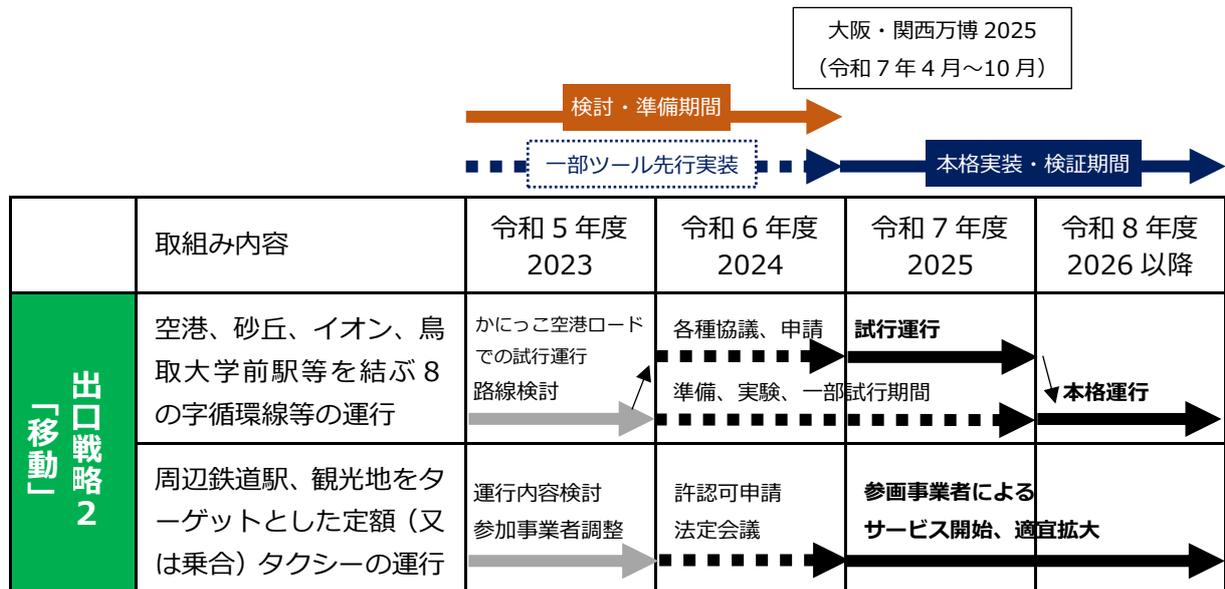
●：作業部会リーダー ○：作業部会構成メンバー



作業部会2「移動」

取組み内容	航空会社	鉄道事業者	バス事業者	タクシー事業者	観光関係 商工、	県、市町	事務局	
							ビル 空港	県(空港 管理者)
鳥取空港、砂丘、イオン、鳥取大学前駅等を結ぶ8の字循環線等の運行 鳥取駅、鳥取大学前駅、周辺観光地をターゲットとした定額（又は乗合）タクシーの運行			●	○		○	●	○

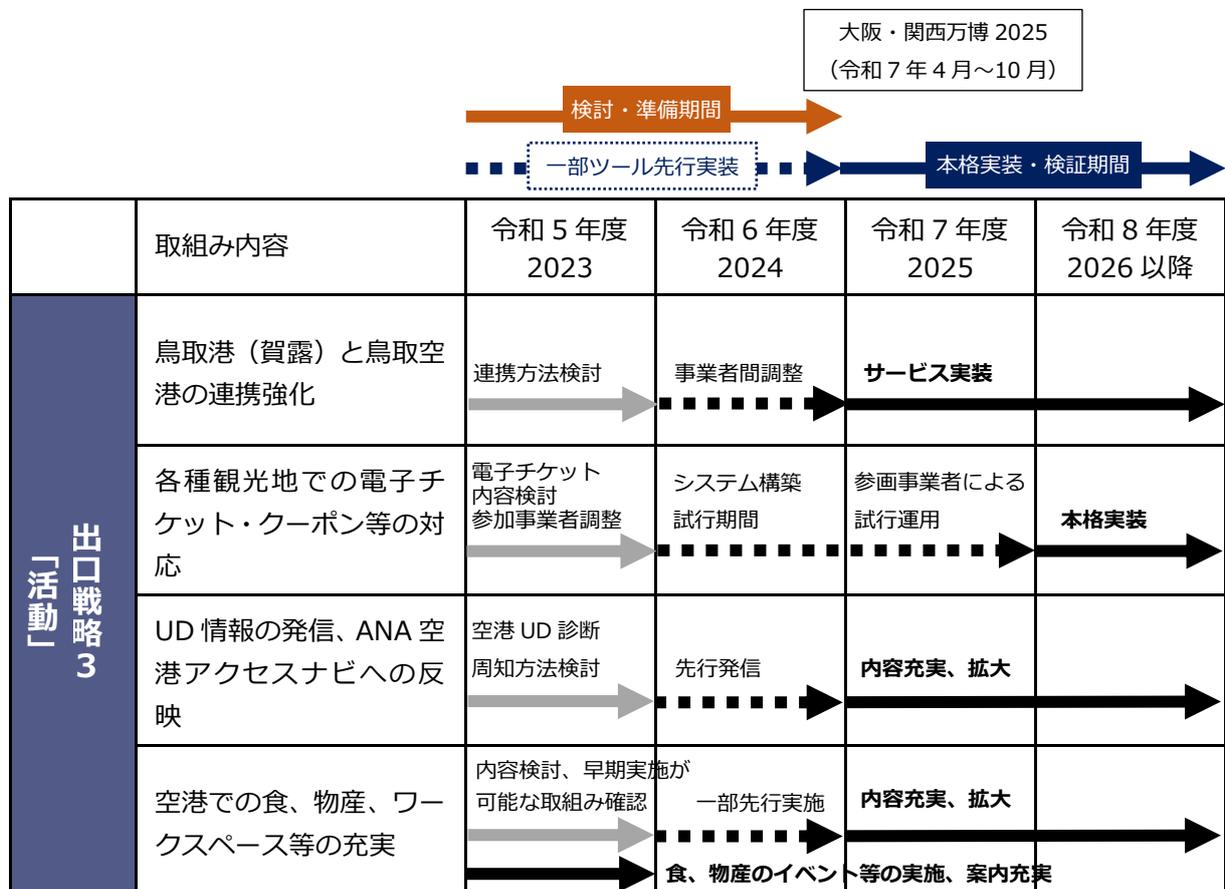
●：作業部会リーダー ○：作業部会構成メンバー



作業部会3「活動」

取組み内容	航空会社	鉄道事業者	バス事業者	タクシー事業者	観光関係 商工	県、市町	事務局	
							ビル 空港	県(空港 管理者)
鳥取港（賀露）での物産と航空機輸送の連携（同じ便での貨物輸送等） 各種観光地での電子チケット・クーポン等の対応 UD情報の発信、ANA空港アクセスナビへの反映 鳥取空港での食、物産、ワークスペース等の充実 令和5年度に先行して実装化 ・食、物産に関するイベントの充実、発信強化	○		○	○	●	○	●	○

●：作業部会リーダー ○：作業部会構成メンバー



5. 国等の支援事業、取組みの一覧

(1) 地域公共交通の「リ・デザイン」に関する資料（国交省検討資料）

出所：令和4年度第3回（第22回）交通政策審議会交通体系分科会地域公共交通部会
（令和4年1月17日付）

内容：タクシーやバスについて、エリアで一体的にサービスや料金を設定する考え方が示されており、今後、空港二次交通検討の参考となる。また、交通でのDX推進に関する支援事業もあり、交通事業者のDX化の推進に向けた事業としての活用可能性もある。

<地域公共交通確保維持改善事業（令和5年度予算案:207億円）>

- 地域公共交通確保維持改善事業
- 交通DX・GXによる経営改善支援事業
- 自動運転実証調査事業
- エリア一括協定運行事業
- 共創モデル実証プロジェクト

<観光地の高付加価値化事業（令和4年度補正:200億円）>

<訪日外国人受入環境整備（令和4年度補正:163億円）>

※HP：https://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/sogo12_sg_000162.html

※関連資料：<https://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/content/001583570.pdf>

(2) タクシー相乗り制度に関して（国交省報道資料）

出所：国交省報道資料（令和3年10月29日付）

内容：タクシーの相乗り制度について、アプリ等を活用し、今般、利用者が安心してタクシーに相乗りし、割安にドア to ドアで移動できるよう、「相乗りサービス」について、運賃の按分等に関する一定のルールを定めた新たな制度を導入。

※HP：https://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha03_hh_000338.html

※関連資料：<https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001429533.pdf>

(3) 交通不便地域における「ラストワンマイル・モビリティ」に関する検討

出所：国交省報道資料（令和5年2月15日付）

内容：公共交通が不十分な地域における、持続可能で利便性の高い交通サービスの確保を目指し、ラストワンマイル・モビリティに関する制度・運用の改善、交通事業者、国、自治体の共創によって、地域公共交通の確保に資するDX・GXを加速させるための方策について検討予定。

※HP：https://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha03_hh_000367.html

※関連資料：<https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001587297.pdf>

6. 鳥取空港の利用を促進する懇話会の取組み

(1) 設立目的

- ・鳥取空港の利用促進と利便性の向上、国際化の進展に寄与するため、昭和61年11月6日に鳥取商工会議所など経済団体・関係企業、鳥取県、県東・中部地区、兵庫県但馬地区の自治体などで設立

(2) 懇話会の主な事業

- ・既存航空路線の利用率向上策に関する事。
- ・既存航空路線の増便、新規航空路線の開設に関する事。
- ・鳥取空港の国際化に関する事。
- ・関係機関への要望、働き掛けに関する事。

(3) 会員

- ・28団体(令和2年12月現在)

鳥取商工会議所、倉吉商工会議所、鳥取県商工会連合会、鳥取県中小企業団体中央会、鳥取県農業協同組合中央会、鳥取県旅館ホテル生活衛生同業組合、(一社)日本旅行業協会中四国支部鳥取地区委員会、(一社)鳥取市観光コンベンション協会、(一社)鳥取中部観光推進機構、(一社)鳥取県バス協会、鳥取空港ビル(株)、(一社)麒麟のまち観光局、(一社)山陰インバウンド機構、全日本空輸(株)山陰支店、鳥取県、鳥取市、倉吉市、岩美町、八頭町、智頭町、若桜町、湯梨浜町、三朝町、北栄町、琴浦町、兵庫県香美町、新温泉町(備考:(株)日本航空山陰支店は休会中)

(4) 令和3年度の活動内容

①インバウンド事業

- ・首都圏旅行社に対する積極的な山陰向け旅行商品造成の働きかけや、首都圏に向けた航空便の利用促進PRを実施



○首都圏エージェント旅行商品造成等支援

- ・個人旅行商品への造成支援
- ・閑散期利用促進旅行商品への支援
- ・ANAキュン!の日に合わせたダイナミックパッケージクーポン発行
- ・ANA株主様向けツアー企画調整業務の委託
- ・鳥取市の「ワーケーションプラン作成」事業に係る航空運賃支援

- 首都圏の媒体、WEBサイトでの情報発信
 - ・日本経済新聞（山陰経済特集）への広告
 - ・東京モノレール車両への吊革広告
 - ・産経新聞（東京23区版）への広告掲載



②アウトバウンド事業

- ・地元旅行社に対する積極的な旅行商品造成の働きかけや旅行商品のPR支援、地元向けの航空便利用促進PR等を実施

○情報発信事業

- ・看板設置費（但馬地域、鳥取市内）、広告費（バス時刻表、めぐるん、等）
- ・日本海新聞への「安心安全な空の旅を」広告掲載

○地元AGT旅行商品造成、販売支援

- ・うさぎの耳広告欄の地元旅行社等への提供支援事業
- ・地元向け旅行商品への造成支援
- ・楽天トラベル特設ページ制作・10,000円クーポン配布による閑散期利用促進事業

③共通対策事業

- ・鳥取空港の賑わい創出や「鳥取砂丘コナン空港」の愛称PRを実施

○鳥取砂丘コナン空港の賑わい創出事業

- ・空港愛称化にかかる小学館への著作権料等
- ・PR用ノベルティの作成（マスクケース）
- ・うさぎの耳広告欄への鳥取空港イベントの広告掲載支援
- ・鳥取空港空の日イベントへの支援
- ・鳥取空港クリスマスイベントへのANAチーム羽田オーケストラの招へい
- ・鳥取空港装飾品設置に係る鳥取空港ビル（株）への協力金



④鳥取県内国内便エアサポート支援事業

- ・移住定住エアサポート：13件、関係人口エアサポート：2件
- ・介護・障がい者等エアサポート：2件

⑤空港地域周遊性向上活性化対策

- ・航空利用者で県内に1泊以上宿泊する者がレンタカーを借り受けた場合、レンタカー利用料の一部を助成（レンタカー助成利用実績：1,228件）

7. 鳥取空港ビル（株）のホームページ

- ・鳥取空港ビル（株）では、本プラットフォームでの活動記録として、令和4年度に実施した3回の会議資料、会議議事録概要版を公開している。
- ・また、今後は本空港・地域交通戦略や取組みの実施に際して有用な情報（国等の補助や制度の情報）を掲載予定である。

○鳥取空港ビル（株）ホームページ

- ・令和4年度に実施した3回分の会議資料、会議議事録概要版の公開ページ

<https://www.ttj-ap-bld.co.jp/company>